

【専門医派遣41】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 五島市立玉之浦中学校

実施日	令和4年10月20日（木）			
場 所	玉之浦中学校 体育館			
講 師	福江産婦人科医院 産婦人科医 池田 陽子 氏 （産婦人科医）			
形 態	・講話 ・職員研修 ・その他（ ）			
参加者	生徒 ( 全 ) 学年	学校職員	保護者	その他 ( )
	( 15 ) 人	( 6 ) 人	( 2 ) 人	( ) 人

テーマと 内 容	<p>テーマ【 思春期の心と体 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <p>○DVD 視聴 「ホンネで話そう 思春期の生と性 中学生編」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期の性(二次性徴、性についての悩み等)</li> <li>・妊娠、出産、命の誕生について</li> </ul> <p>○結婚適齢期と出産適齢期について(いつでも子どもを産めるわけではない)</p> <p>○低用量ピルについて(近年、生理痛に悩む中学生にも処方をしている)</p> <p>○LGBTQ+等の性の多様性について(13人1人の割合。珍しい話ではない)</p> <p>○デートDVについて(お互いを尊重しながら付き合うことが大事)</p> <p>○子宮頸がんワクチンについて(1日約10人の人が子宮頸がんで亡くなる)</p>			
-------------	--	--	--	--

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- ・生理痛が酷い場合は、中学生でも低用量ピルを処方できる。低用量ピルは、避妊だけではなく、生理痛が改善する効果も大きい。悩んでいる場合は、産婦人科へ。
- ・現代社会は、情報であふれているため、正しい知識を取捨選択することが難しい。今日聞いた話が心に残ってくれていたら嬉しい。

(成果)

- ・「性について初めて知った、改めて知った」という生徒の感想が多くあった。性教育について学校教育の中だけでは、難しい部分があるため、産婦人科医からの講演を聞くことは、生徒たちにとって、大変貴重な経験になったと感じる。

【専門医派遣42】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 小値賀町立小値賀中学校

実施日 令和4年10月27日(木)

場 所 小値賀町立小値賀中学校 多目的室

講 師 淵 直樹 氏 (産婦人科医)

形 態 ・講話(オンライン)・職員研修 ・その他( )

参加者	生徒 ( 全 ) 学年 ( 41 ) 人	学校職員 ( 12 ) 人	保護者 ( 2 ) 人	その他 ( 近隣学校養護教諭 ) ..... ( 1 ) 人

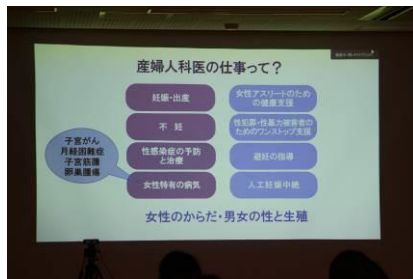
テーマ【 いのちの授業 】

テーマと内容

内容(具体的に)

- ・産婦人科について(院内の様子、産婦人科医の仕事)
- ・妊娠の過程と出産、避妊について。出産直後の家族の様子を動画で視聴。
- ・二次性徴について、思春期に感じる男女の性の悩み、月経痛の対処法
- ・LGBTQ について(体の性、性自認、性的指向)

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- ・お腹にいる時から心臓の鼓動が始まっていて、その鼓動は今も続いている。みんな色々な人から祝福されて産まれてきた。これまでつないできた命を大切にしてほしい。
  - ・月経や精通があるということは、妊娠させる・する能力や可能性があるということ。産み育てることのできる年齢までは、性交をしない、避妊をするといった対応をすることが大切。
  - ・インターネットやアニメ、漫画などの性情報は「本当に正しいのか?」といった視点を持つことが大切。性について正しい知識を持つことが大事だし、正しい知識を持っている人に相談をすることが大事。体のしくみを正しく理解することで、体の変化を前向きに捉えることができる。
- 二次性徴について自分事として捉えることができたことで、自分の生と性にしっかり向き合うことができた生徒が多く見られた。また、互いを尊重することや、性について正しい知識を持つことが重要であると感じた生徒も多く見られた。

【専門医派遣43】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書				
学校名 <u>長崎県立上五島高等学校</u>				
実施日	令和5年1月26日(木)			
場所	長崎県立上五島高等学校 各教室 (小会議室にてオンラインで講演)			
講師	長崎県立上五島病院 産婦人科医 久米 可奈子 氏 (産婦人科医)			
形態	○講話・職員研修・その他( )			
参加者	生徒	学校職員	保護者	その他
	( 全 ) 学年 ( 219 ) 人	( 40 ) 人	( ) 人	( ) 人
テーマと内容	<p>テーマ【 生命と性 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○認知の歪み</li> <li>私たちが得ている性に関する情報は正しいのか、間違った情報が認知の歪みに繋がる</li> <li>○性的同意、性的同意年齢</li> <li>○女性器と男性器、月経と射精のしくみなど男女の体や考え方の違い</li> <li>○男性と女性の性に関する悩み(包茎、自慰、月経痛、ピルなど)</li> <li>○リプロダクティブ・ヘルス/ライツ</li> <li>○妊娠 ○避妊方法 ○人工妊娠中絶 ○デートDV ○性感染症</li> </ul>			

＜当日の様子＞



本校小会議室よりオンラインで教室に配信して講話を実施した。保健委員のみ小会議室で聴講した。

＜講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等＞

○講師からの指導や助言

- ・日本は性情報が溢れているため、間違っていることを間違っていると理解するために、正しい知識を身につけることが大切。
- ・性に関する正しい知識を学ぶことは、恥ずかしいことではなく、自分の性や体について肯定的に捉えることができるようになり、自分だけでなく、相手を守り尊重できるようになる。
- ・事前アンケート質問を書いている生徒には、個別の回答をいただいた。生徒が自分の生と性について考えることのできる機会になった。

○生徒の感想など

- ・今まで学んできて知っているつもりだったが、間違った情報を信じていたと気づくことができた。
- ・先輩や友人やネットに載っていた性に関する情報を信じていたが、これからは見たり教えてもらった情報が正しいのか偏っていないかしっかり確認して正しい情報を知っていきたい。
- ・まだ大人ではないので関係のないことだと思っていたけれど、高校生が知ることも重要だと思うし、大人になってからでは遅いと思った。
- ・自分には関係のない話だと思っていたけれど、性感染症の話は特にこれから自分が家庭を持った時にとても重要になってくることなので、もっと関心を持たなければいけないと感じた。
- ・パートナーを守るためには、しっかり相手の立場や気持ちを考えて尊重することが大切だと思った。

【専門医派遣44】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 新上五島町立魚目中学校

実施日	令和4年7月11日(月)			
場 所	離島開発総合センター (新上五島町榎津郷488番地2)			
講 師	久米 可奈子 氏 (上五島病院 産婦人科医)			
形 態	・講話 (○) ・職員研修 ・その他( )			
参加者	生徒 ( 全 ) 学年 ( 57 ) 人	学校職員 ( 7 ) 人	保護者 ( 7 ) 人	その他 (次回講演会実施予定校養護教諭) ( 1 ) 人

テーマ【 性について、科学的な正しい知識を知り、よりよい人生を送ろう 】

テーマと  
内 容

具体的内容

- ・プライベートゾーンへの理解
- ・女性のからだの仕組み(月経)
- ・男性のからだの仕組み(射精)
- ・異性への興味
- ・LGBTについて
- ・性的同意年齢について(セカンドレイプ)
- ・妊娠に至るまでの経緯 と 避妊、人工妊娠中絶について
- ・思春期の悩み
- ・セルフプレジャー(自慰行為)
- ・デートDVIについて
- ・性感染症の理解と予防
- ・子宮頸がんワクチンについて 等

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- ・子を妊娠してしまい、その後中絶するか考える時に、責任を持って一緒に考えようと思った。
- ・もし、周りに悩みがある人がいたら、正しい知識をもって理解しようと思った。
- ・LGBTの人々が暮らしやすい日本、世界にしていけるためにも、どういふものか理解するのは、とても大事だと思った。
- ・授業では、あまり踏み込んで話をしない事を、詳しく教えてくださって、理解が深った。
- ・保健で習ったことをもう一度しっかり思い出すことができた。
- ・普段知ることができないことを、知ることができて良かった。

講師から教えていただいた事を、生徒が聞き、自分なりに考えた感想の文章を載せております。



【専門医派遣45】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 新上五島町立奈良尾中学校

実施日 令和4年9月15日(木)

場 所 多目的室

講 師 久米 可奈子 氏 (産婦人科医)

形 態 ・講話 ・職員研修 ・その他( )

参加者	生徒 ( 1~3 ) 学年 ( 14 ) 人	学校職員 ( 9 ) 人	保護者 ( ) 人	その他 ( ) ----- ( ) 人

テーマ【 生と性 】

内容(具体的に)

- プライベートゾーン、プライバシーを守る      ○性情報への対処
- 男女の体の違い、妊娠と性行為について
- 男性・女性の性に関する悩み(包茎、セルフプレジャー、月経痛など)
- 妊娠中絶とデートDV(日本で起きた事件・ニュースをもとに)
- LGBT、自分らしさについて
- 子宮頸がんと性感染症、避妊法について
- コンドームの使い方(模型を使ってつけ方の練習)

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- ・日本は性情報にあふれていて、間違っただものも多い。成長途中の中学生は判断ができないため、年齢制限のあるものは見ないこと。
- ・正しい知識を身につけていくことが自分を守ることにつながる。
- ・家庭でも性について話してほしい。
- ・具体的な行動変容はまだ見られないが、生徒の感想からは、講話を通して、自分自身を肯定すること、お互いを尊重することの大切さを感じることができた様子。

【専門医派遣46】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎県立壱岐商業高等学校

実施日 令和4年10月17日(月)

場 所 各教室(リモートで実施)

講 師 品川 貴章 氏 (産婦人科医)

形 態 ・**講話** ・職員研修 ・その他( )

参加者	生徒 ( 2 ) 学年 ( 89 ) 人	学校職員 ( 5 ) 人	保護者 ( ) 人	その他 ( ) 人
				( ) 人

テーマ【 思春期の健康講話 】

内容(具体的に)

- 思春期の体の変化
- 月経(生理)と妊娠
- 性感染症

<当日の様子>

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、遠隔で講演会を行った



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

講師からは講演中に何度も「〇〇の時は、産婦人科にいらしてください」と受診を促す声掛けをしていただき、生徒にとっても産婦人科がこれまでよりも身近に感じるような講演会になった。

また、若年期の妊娠出産のリスクも丁寧に説明していただき、18歳未満の妊娠出産による健康被害のリスクと女性の負担について理解を深めることができた。

子宮頸がんワクチンについても取り上げていただき、接種の啓発も行っていただいた。

多くの生徒が望まない妊娠を避けることと性感染症予防をいきたいと感想を書きしており、早期の受診の必要性を理解した感想も見られた。

【専門医派遣47】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 壱岐市立芦辺中学校

実施日 令和4年11月17日(木)

場 所 壱岐市立芦辺中学校 各教室

講 師 品川病院 品川 貴章 氏 (産婦人科医)

形 態 (講話) ・職員研修 ・その他( )

参加者	生徒 ( 1・2・3 ) 学年 ( 152 ) 人	学校職員 ( 11 ) 人	保護者 ( ) 人	その他 ( ) 人
				( ) 人

テーマ【「思春期の健康講話」】

内容(具体的に)

- ① 思春期の体の変化(思春期とは、第二性徴、思春期の健康管理のポイント)
- ② 月経と妊娠
- ③ 妊娠とは(適齢期、若年妊娠のリスク、合計特殊出生率)
- ④ 人工妊娠中絶(望まない妊娠、健康障害)
- ⑤ 避妊法
- ⑥ 性感染症(クラミジア、梅毒)
- ⑦ 子宮頸がん
- ⑧ 健康障害を防止するには

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- 新型コロナウイルス感染症予防の観点からオンライン講話での実施となった。
- 専門的立場から、思春期の健康管理のポイントや妊娠、出産、性感染症、子宮頸がんなどについて正しい知識を指導していただき、保健の授業での学びの深化ができた。将来に向けても必要な知識であると認識している生徒が多かった。
- 自分の体を大切にするだけでなく、相手のことも考えて行動していくこと、命に感謝しながら生きていくことへの意識が高まり、適切な判断や行動選択をしていくことの重要性を感じていた。
- 特に女子は、個別の問題への対処法や子宮頸がんワクチン接種への理解、医療機関を受診することへの抵抗感が軽減した。

【専門医派遣48】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎県立豊玉高等学校

実施日 令和4年12月5日(月)

場 所 本校体育館

講 師 山内 祐樹 氏 (産婦人科医)

形 態 講話

参加者	生徒	学校職員	保護者	その他
	( 全 ) 学年 ( 46 ) 人	( 12 ) 人	( ) 人	( ) 人

テーマ【 社会に羽ばたく前に知っておきたい性知識 】

内容(具体的に)

- ・産婦人科の診療内容 ・妊娠の過程(映像とともに説明)
- ・月経のしくみ ・人工妊娠中絶について(事例の紹介を含む)
- ・正しい避妊(ピルとコンドームの使用)について
- ・性感染症の実態と予防方法について ・DV、男女交際について
- ・新しい命を迎える瞬間のようす(講師がご自身のお子様を取り上げた際の映像)

<当日の様子>

- ・限られた時間の中で正しい知識が整理されるよう、必要な情報について幅広くお話しいただいた。
- ・生徒は終始真剣に話に聞き入り、初めて聞く内容はメモをとるなどしていた。
- ・途中、講師によるジャグリングのパフォーマンスがあり、こちらも強く生徒の印象に残ったようである。



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- ・事前アンケートで生徒から出された質問内容に対し、講師が新たに調べた知識も加えて丁寧に回答していただいた。またさらに紙面での回答、参考サイトの紹介、参考図書への貸し出し等、事後の個別学習にも対応できるよう対応して下さった。
- ・本校在学の生徒の多くが同講師の講話をきいていることから、その発展編としてお話しいただいた。生徒の事後アンケートでは「コンドームで 100%避妊できるわけではないことに驚いた」のような、正しい知識の確認ができたという感想が多かった。また、多くの生徒が中学時と違い、性行為や妊娠出産が近い将来に迫っていると実感する感想や、「これからパートナーとなる人とよく話し合っ決めていきたい」等、今後の行動選択について深く考える感想が多くみられた。



【専門医派遣49】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎県立上対馬高等学校

実施日 令和4年11月15日(火)

場 所 上対馬学校 物理・地学室(1年) / 視聴覚室(2年) / 多目的教室(3年)

講 師 山内 祐樹 氏 ( 対馬病院 産婦人科医 )

形 態 ○ 講話 ・ 職員研修 ・ その他( )

参加者	生徒	学校職員	保護者	その他
	( 1.2.3 ) 学年 ( 90 ) 人	( 15 ) 人	( ) 人	( ) 人

テーマ【 生と性と SAY 】

内容(具体的に)

- ・ 生命の神秘、命の誕生について、みんな1人1人が奇跡の賜物であること
- ・ 避妊、ピル、コンドーム、望まない妊娠は虐待の始まりになりやすいこと
- ・ 性感染症、クラミジア感染(将来不妊症になる可能性があること)
- ・ デートDV、相手に対する優しさをもつこと
- ・ 不妊、卵子も精子もあなたと一緒に歳をとること
- ・ LGBTQ

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

オンラインでの講演であったが、生徒は興味・関心を持って熱心に講演を聞いている様子がみられた。事前にアンケート調査を実施し、アンケート結果と質問を山内先生にお渡しして、生徒からの質問に回答していただいた。山内先生には、2年前にも本校でご講演いただいております。実際に先生がお産をとりあげた、先生の四女の誕生動画は、生徒たちの感想の中でも「とても印象に残った」という声が多かった。講演後は、「自分は勇気を出してLGBTをカミングアウトしてくれた相手を不安にさせず、安心させられるような接し方ができたらいいなと思いました。」という感想もみられ、今の自分を見つめなおし、自他ともに尊重し、相手を思いやる気持ちを育むことができたよい機会となった。

【専門医派遣50】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 対馬市立豆酩中学校

実施日	令和4年9月22日(木)			
場 所	豆酩中学校 パソコン室			
講 師	対馬病院 山内 祐樹 氏 (産婦人科医)			
形 態	・講話 ・職員研修 ・その他( )			
参加者	生徒 ( 全 ) 学年 ( 16 ) 人	学校職員 ( 10 ) 人	保護者 ( 2 ) 人	その他 ( ) 人
	テーマ【 社会に出る上で知ってほしい産婦人科的知識(おまけ付き)】 内容(具体的に) ・月経、射精、性交、妊娠、陣痛 ・避妊、性感染症、ピル ・HPV ワクチン ・LGBTQ ・コンドームの着け方の動画視聴 ・予期せぬ妊娠、人口妊娠中絶、児童虐待 ・アフターピル ・デートDV(女子と男子の違い) ・対馬の現状について(分娩数、検診率等) ・出産の場面の動画視聴			

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- ・14才以下の妊娠数や出産数、中絶数、児童虐待により亡くなった子どもの数等データを紹介しながら教えていただいた。中学生でも妊娠の可能性があり、自分に関わる問題として前向きに捉えていた。
- ・事前アンケートの結果をふまえて、内容の検討や、質問への回答をしていただいた。出産場面を自分の目で見たことがない生徒ばかりだったので、動画で見せていただいた。
- ・講演会后、図書を貸していただいた。興味のある事柄についてさらに知ることができた。

(生徒の感想)

- ・どうやったら妊娠するとか妊娠しないようにするとか、何歳から妊娠するなど女性がどれだけ大変か、どんな痛みかということがわかりました。
- ・僕は兄弟の一番下で、初めて出産の映像を見て、産まれる時の出方やその時の様子を見たり聞いたりして、お母さんってきついなと思いました。
- ・最初は少し聞くのが恥ずかしいと思っていたけど、話を聞いていくうちにそういう気持ちはなくなって、生命の誕生の瞬間を初めて見て、最初より興味がわきました。ピル=少し危ないものという見方をしてしまっていて、今日この機会に詳しくお話を聞くことができよかったです。